

守る！逃げる！判断して行動する！ 災害時 その15

いっしょに考えていこう～BCP～

9月1日は、防災の日になみ、夕食時に非常食を作り、提供しました。非常食として備蓄していた缶詰を使ったレシピでした。ご利用者からは概ね「美味しかったよ」との感想をいただきましたが、介護職員からは「骨が少し気になった」「硬さにばらつきがあった」等の気づきもありました。災害時は職員数の減少やガスや水道が使えないことも想定できるので、その中でも手軽に提供でき、安全に食べていただけるものを検討していく必要を感じました。

令和5年度 非常食マニュアル 3日分設定

	メニュー	品名
1日目	昼食	アルファー食品 白飯 水 堂本
		豆ひじき ホワイトシチュー ゼリー
	おやつ	ジュース ペットボトル お菓子(乳頭饅頭)
	夕食	ご飯 アルファー食品 白飯 水 堂本
2日目	昼食	アルファー食品 白飯 水 ソフラ
		野菜のごった煮 鯖の水煮 ゼリー
	おやつ	ジュース ペットボトル お菓子(もみじ饅頭)
	夕食	ご飯 アルファー食品 白飯 水 ソフラ 高栄養ゼリー
3日目	昼食	アルファー食品わかめご飯 水 日本食研
		黒豆 切り干し大根煮 ゼリー
	おやつ	ジュース ペットボトル お菓子(抹茶どら焼き)
	夕食	ご飯 アルファー食品 白飯 水 ソフラ
	昆布豆 中華風ミートボール フルーツ缶詰	
	アルファフーズ 在庫のフルーツ缶	

和光園だより



和光園入居者長寿番付

横綱	一〇〇歳	村上満智子さん
大関	九十八歳	石本美子さん
関脇	九十八歳	松田美智與さん
小結	九十七歳	橋本マスコさん

広島和光園 ご利用者ご長寿さんです。
来月号にて敬老の日企画を掲載したいと考えております。
ご家族の皆様にもご協力いただきたいと考えています。
よろしく願いいたします。
*令和5年12月31日現在の年齢となっております。



ご利用者から感想を聞きながら。
写真右 井出理学療法士さん

機能訓練教室

【井出理学療法士による個別指導】第二回目
九月七日、おかもと整形外科クリニックの井出理学療法士を講師に迎え、個別にポジショニング、シーティング、移乗方法、リハ計画等を指導していただきました。井出先生より「数名の方が前回より改善できている。ポジショニングも綺麗にでき、筋緊張も良くなっている。皮膚トラブル、拘縮に繋がらないよう無理なく楽な姿勢で生活できると良い」等感想をいただきました。
職員からも「個別指導の内容をそれぞれのケース担当者に広めていきチームで検討し続けることが大事」「骨盤が正しい位置か意識し、隙間を埋めることで安楽に過ごせる」等の意見が出されました。体調や状態変化によってリラックスできる姿勢も変わってくるので、今の姿勢が適切かどうか定期的に見直すようにしていきたい。
委員長 山下すみ子

デイサービスのご利用者。「本物のヒマワリ、何年ぶりだろう～実家を思い出すわ～感激よ～」ととても喜んでおられました。玄関前のお花は、職員の山手さんが季節を感じられるようにと植えてくださっています。ありがたいです。



9月9日は重陽の節句。菊の節句ともいわれ縁起が良いとされています。重陽の節句御膳として、松茸ごはん、菊の和え物など彩りよい昼食をご用意しました。邪気を払い、長寿、良いご縁等を思いながら一日をすごしました。



秋を感じてほしい。と、職員の世良田さんが「菘」と「すすき」を持ってきてくださいました。(写真左)

住宅用火災警報器
大切な命を守るため点検・交換しましょう！

10年経ったら交換しましょう

『平和都市 みんなでつくる 防火の輪』